

J 2 タンクエリアにおける作業員の負傷について

< 参考資料 >
平成26年11月7日
東京電力株式会社

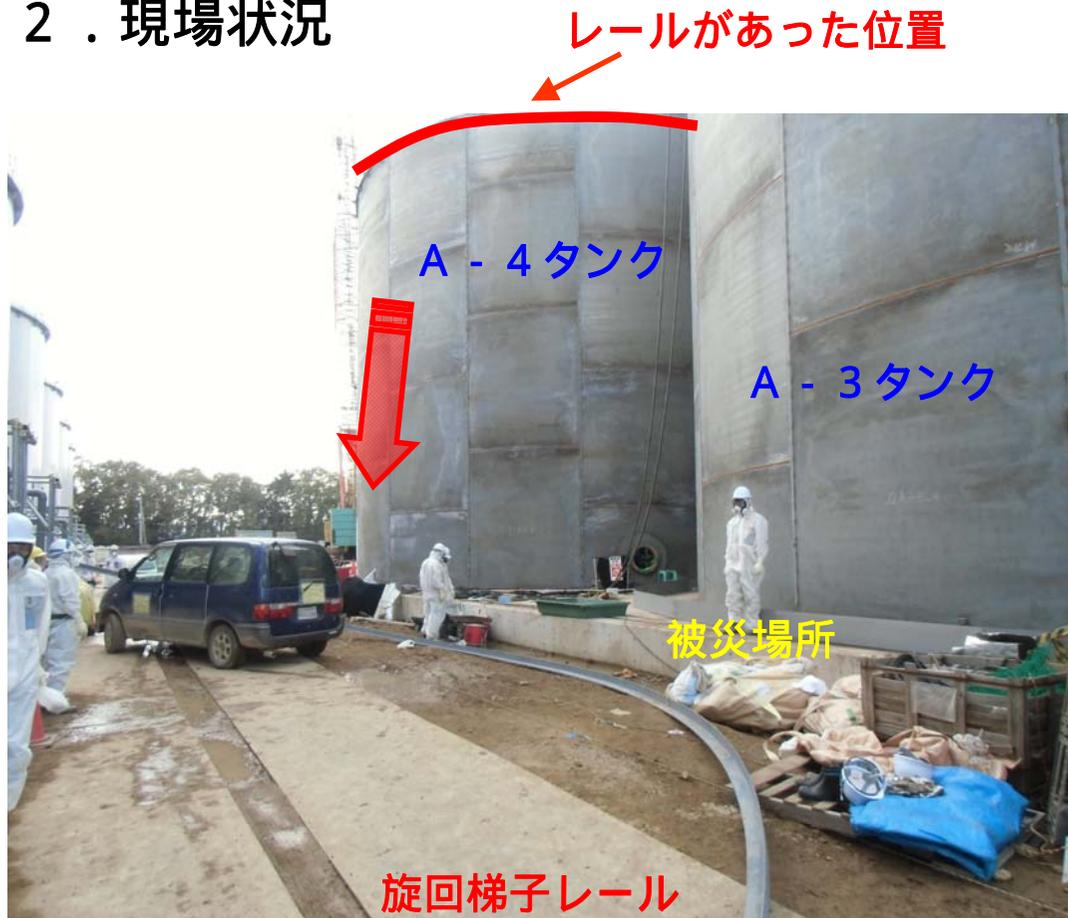
1. 概要

発生状況：福島第一原子力発電所 J 2 エリア A - 4 タンク屋根上部にレバーブロックで仮止めしていた旋回梯子レール（半周）を、もう一方のレール（仮溶接済）と位置を合わせるためにレバーブロックを緩めたところ、旋回梯子レールが外側に外れて落下し、一旦地面に落ちて跳ね上がった際に、隣接する A - 3 タンクにて仮堰設置作業を行っていた被災者 3 名に接触した。

時系列

- | | |
|--------|--|
| 11:20頃 | 災害発生（被災者3名：1名意識不明 その後意識回復） |
| 11:35 | 救急車要請（3台） |
| 11:46 | 救急医療室（ER）ドクターが現場到着 |
| 11:58 | ドクターヘリ要請（消防から要請） |
| 12:08 | ER 3名入室 |
| ~12:16 | |
| 12:33 | 救急車を經由して防災ヘリでいわき市立総合磐城共立病院に搬送開始（意識ありの2名） |
| 12:51 | 救急車を經由してドクターヘリで福島県立医科大学病院に搬送開始（残りの1名） |

2 . 現場状況



(A - 4タンク上部)

3 . タンク配置図

